



ぶんと通信

第80号

2012年2月15日発行
伊賀市文化都市協会

真冬の裸祭り

陽夫多神社 裸々押し

伊賀地域にも珍しい真冬の裸祭りがあるのをご存知ですか。

伊賀市馬場に地元の人達から「河合の祇園さん」と呼ばれ、親しまれている陽夫多神社があります。石製の鳥居をくぐると広い境内が見えてきます。大きな下拝殿があり、その後ろに樹齢数百年はあろうかという2本の大きな杉があり目を引きまします。巨木の横にある中央の階段を上ると本殿があります。昔から「縁結び」「産業」の神として、特に「厄払い」「病氣平癒」の神としての信仰が篤いそうです。

毎年2月18日の午後より、「五穀豊穡」「諸産業繁栄」を祈る祈年祭が行われます。その一環として、その日の夜に裸々押しと呼ばれる神事が真冬の裸祭りなのです。本年の厄年有志がふんどし姿で豊作、家内安全、厄払いなどを願って踊ります。輪になって肩を組んで「わっしょい、わっしょい」と声を上げながら片足跳びで左右に動く素朴な踊りです。踊りの起源は、天正年間（1537年～1592年、概ね安土桃山時代）の頃から始まったとされています。昔は、氏子が二派に分かれて（上は、田中、馬田、千貝、波敷野、下は、馬場、川合、円徳院、大江）肩で押し合い、3度試みて相手の領域を占拠した回数で勝負を決し、豊凶を占っていたようです。今では趣も変わってきてはいますが、神事としての裸踊りは肅々と続いています。寒さ厳しい2月に、ふんどし姿で踊るといふことは勇気がいることではありますが、参加した方は、踊った後には何とも言えない爽快感、達成感が沸いてくると言っています。

伊賀地域にもあるのですね、こんな奇祭が。

（広報事業委員 奥 真也）

BUNTO チケット情報

青山こどもミュージカル
オリジナルミュージカル「DICE」



2/25土

開場13:30 開演14:00
一般 1,200円
中学生以下 600円
(全席自由)

青山ホール

第12回 能楽鑑賞会

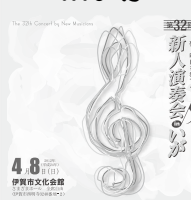


2/26日 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
高校生以下 500円
(全席自由)

ふるさと会館いが

第32回 新人演奏会 inいが

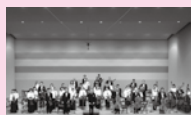


4/8日 3/4日 完売

時間未定
一般 1,000円
※学生は、当日学生証提示で、半額払い戻し
(全席自由)

伊賀市文化会館

第7回 さんさん名曲コンサート



5/20日 3/24日 完売

開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)

あやま文化センター

いっこく堂& 原口あきまさの 爆笑パフォーマンショー



5/26土 2/19日 完売

開場13:30 開演14:00
一般 3,000円
(全席指定)

ふるさと会館いが

春風亭小朝 独演会



6/2土 4/8日 完売

開場13:30 開演14:00
一般 3,000円
(全席指定)

ふるさと会館いが

東北地方太平洋沖地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595 (24) 7015
TEL.0595 (52) 1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595 (45) 9125
TEL.0595 (43) 1125



一筆啓上 ふるさとへ

「伊賀と日本全国、そして世界との架け橋に・・・」

こうじ
日本航空株式会社勤務 小山 浩司

上野高校を卒業後、大学進学を機に伊賀を離れて約21年が経ち、離れてからの生活の方が長くなりました。私は現在、日本航空株式会社（JAL）において運航乗務員（パイロット）として勤務しております。ご存知の通り弊社は2010年1月の経営破綻以来、全社員一丸となって再建に取り組んでいるところで、多くの方々に大変なご迷惑をお掛けしたことにお詫びを申し上げますと共に、皆様からの多大なるご支援に心からお礼を申し上げます。

乗務時に上空から伊賀を眺める度に、幼い頃の伊賀での思い出、家族や友人など様々なことに思いを巡らせています。



かつて、出身地を“三重県の上野市”と紹介してもピンと来ない方がほとんどで“伊賀”と紹介したほうが、「ああ～、忍者の・・・」とすぐに分かってもらえたものです。平成の大合併で“伊賀市”が誕生してからは出身地の紹介も理解が速くなりました。伊賀といえはまず忍者が連想されるようで、海外でも“Ninja”は有名です。ただ、忍者以外にも松尾芭蕉や、組紐、伊賀焼、伊賀牛、伊賀米などの特産品、また城下町としての風情など、他にも貴重な財産が豊富にあるのに、知る人ぞ知るといった程度で知名度が高くないのが残念に思います。また、なでしこジャパンで注目を集める女子サッカーの伊賀フットボールクラブくノ一の活躍にも期待したいと思います。

私が幼少の頃に比べて飛行機が一般的な乗り物になり、日本各地さらには世界各地が随分身近な存在になりました。今では修学旅行に飛行機をご利用頂く学校も増え、伊賀の方々も飛行機で旅をする機会が増加しているのではないのでしょうか。残念ながら三重県には空港がありませんが、団体でご利用頂く場合などにおいて、飛行機の種類や路線などの制限があるものの、JALでは“ご当地フライト”と称してご搭乗頂くお客様あるいはその空港に縁のある乗務員にてフライトをご提供するという取り組みもございます。

伊賀から日本各地、そして世界との架け橋として、伊賀の人々や文化の交流、また特産品などの発信のために、微力ながらもお手伝いが出来れば幸いです。

夢ing

『太鼓とぼく』

かいしん
柘植小学校4年 奥中 凱心

ぼくは、つつじ祭りで初めて都美恵太鼓の演奏を見て、ぼくもやってみたくらいと思ひ都美恵太鼓に入りました。最初は難しいと思ったこともあるけど、今はとても楽しいです。

ぼくが今まで一番楽しかった太鼓の演奏は、2010年の伊賀の国和太鼓フェスティバルです。倭太鼓飛龍さんと一緒に演奏しました。「花の風」は初めてで何度も何度も練習しました。でも何度も練習しているうちに、この曲を叩くのが楽しくなりました。そして本番は少し緊張したけど、とてもうまくできました。最後まで打ち終わった時、心の中で「ヤッター」と叫びました。とても気持ちよかったです。

帰っていくお客さんに「感動したわ」と言ってもらえて、頑張っで練習して本当に良かったと思いました。

これからは大太鼓や組太鼓や、やったことのない太鼓をやっ

てみたいけど、まずは締太鼓を練習してもっと上手になりたいです。そして、プロの和太鼓奏者になれたらいいなと思います。



奥中さんは写真中央

伊賀のええもん見つけた

加納直盛(なもり)は慶長17年(1612)上野に生まれ、藤堂藩2代藩主高次に仕え加判奉行(かばんぎょう)として多くの新田開発に努めた。なかでも名張美旗新田地区の灌漑用水路は「新田用水」と呼ばれ300年以上たった今でも現役でこの地を潤している。

美旗地区は小高い丘の上にあり水田には不向きなところであった。しかし、石高向上の新田開発のためには用水が必要であり、承応4年(1655)上小波田と滝之原に大池を作ったが、延宝3年(1675)6月、豪雨のため大池が決壊した。父直盛の後を継いで加判奉行となった直堅(なおかた)は、大池の復旧に努めるとともに、高尾村前深瀬川から難工事の末に延々14kmの用水路を延宝4年(1676)に完成させ、新田99ha、新畑49haを開発した。この事業に

伊賀の恩人 加納直盛・直堅親子



私財も投じた加納親子に村民は、加納神社(現在、美波多神社に合祀)を建てその遺徳に感謝した。

(広報事業委員 森 正美)

こだわり人生乾杯

「気の向くままに、楽しみたい」

伊賀市上野桑町 西出 貢

15年前、北陸方面への旅行中、越前竹人形の里に立ち寄り、初めて竹人形に出会いました。その時、竹人形の美しい魅力に惹かれ、自分も竹を利用して何かできないかと思い立ったのが作品作りを始めるきっかけでした。それからは、暇を見つけて、越前竹人形の里へ通いました。竹人形の里に着けば、色々飾ってある人形を目に焼き付け、参考になる人形を購入して、それを見よう見まねで、自分なりに作り始めたのです。竹を材料に人形を作り続け、月日を重ねると、少しずつでも竹の持つ素朴な美しさを表現できるようになりました。

ある時、ふと「伊賀上野の人間として、伊賀の名所・名物を竹の細工で後の世に残したい」と思いつきました。伊賀上野の財産は色々あるが、その中でも、芭蕉さんの俳聖殿か、だんじりを作ることに全力を傾けようと決心しました。特にだんじりは、国指定重要無形民俗文化財の天神祭の中でも重要な存在ですから、やりがいを感じました。私は、だんじりの縮尺図を持っていませんので、頻繁にだんじり会館へ行って、実物を見て、制作に励みました。時間をかけてやっと、だんじり九基を完成し、だんじり会館で展示してもらうため、市役所へ寄付しました。

だんじり会館では、私の作った作品が各地から来られる大勢の観光客に楽しんで見てもらっています。それが、私の人生という年輪の中で、最も誇りに思っていることです。

これからは、「上野城」を作りたいと思っていますが、今年で卒寿を迎え、気の向くままに楽しんで生きたいと思っています。人生万歳です。(広報事業委員 西岡時彦)



辰の竹細工



ご本人とだんじり

楽しいなにか? 便利なのかなにか? 嬉しいなにか? ここから生まれるよ ぶんと「伊賀のたまご」



三重大大学 名誉教授 おおはらこうたろう 大原興太郎

三重大大学に36年間（農学部、生物資源学部）勤めて定年後、松阪農業公園を運営する松阪協働ファームの代表取締役をさせていただいています。伊賀研究拠点へは週一回勤務しています。現場から学ぶことを大事にした研究を続け、ここでは主に加藤進先生らと菜の花プロジェクトとその中心であるバイオディーゼル燃料BDFによる地域活性化などの研究をしています。

元々は農業経営学・農村社会学・農業哲学などが専門だったのですが、より具体的で現場にヒントになる研究を心がけてき

ました。現場重視の姿勢から8年前に仲間たちと三重スローライフ協会を立ち上げて、地域おこしや子供たちなど未来につながる活動もしています。食や環境のあり方を見直していくことがその大事な中身です。

伊賀では一昨年から伊賀有機農業推進協議会が立ち上がっています。有機の里・伊賀を目指して、理事としてその運動にかかわっているのも喜びです。「天意に任せて人事を尽くす」をモットーとして、働けるうちは何らかの形で地域にかかわって生きていきたいと思っています。



No.40

「受験シーズン」

北泉優子

今年も受験シーズンが到来した。大学入学センター試験は一月半ばに終わったが、私立中学、高校、各大学の入試はこれからが本番、若人には正念場となる。少子化で、ひと昔ふた昔前のような受験地獄という言葉はあまり聞かなくなったが、志望する学校へ入ろうと思うと、まさに狭き門、真剣勝負である。本人は勿論だが、家族、特に親にとっては、もっとも神経の使う季節といえよう。幸か不幸か、わたしには子どもがいなから、その不安や心配の度合いは分からないけれど――。しかし、受験には忘れられない事柄がある。大学受験生を二週間ほどあずかつて一緒に暮らしたからである。

もう三十年近くも前のことだろうか。受験地獄まっさかりの時代のことだ。身内同然の親友から、息子が東京の大学を三校受けるから、その間下宿させてくれないかと頼まれたのだ。一家は仙台に住んでいた。いわよと二つ返事でこたえたものの、17才の男の子を、しかも受験生をどう扱ったらいいのか、内心ちよっと

戸惑ってしまった。

上京してきた日、東京駅まで迎えに行く、特急から降りてきた彼は、いきなり首が痛いと言った。何ということだ。背高い背中いっぱい大きなリュックを背負っていた。その重いこと、ベルトが首筋にくいこんでいたのだ。「何持ってきたの」「参考書」「とにかくタクシーで行きましよう」びっしり詰まったリュックの底で、お土産のお菓子がつぶれていた。その夜、風呂と食事をすませた彼の首を、わたしは一時間も、もんだり、さすったりさせられた。

彼の第一志望は早大、あと一橋と明治を受けるという。滑り止めに受けた地方の二流校は合格しているらしい。

「じゃ安心じゃない。気楽に受けなさいよ」わたしは、すぐに参考書をひろげるのを制した。彼は成績も校内でトップクラスで、受験日の二、三日前にガリ勉をしなくても充分実力があるのだ。

「試験のことは忘れて遊びましょう」二人はトランプに興じた。

中一日置いて明日は当日という前夜、彼は下痢だといって、三十分置きにトイレへ行き一睡もしなかった。悪い物を食べたわけじゃないし、同じ物を食べたこっちは何もない。もうトイレで寝なさいと冗談口になつたわたしに、彼は、いざ本番となるといつもこうなるのだと嘆いた。どうやらプレッシャー負けのようだった。翌日、彼は試験中に腹痛になり、午後の部を受けずに帰ってきた。

「ねえ、どうしたらいいと思う? かんじん要の本番におかしくなるなんて……治る方法はある?」わたしは酒友の慶大の助教授に問うた。助教授だから助ちゃんと呼ぶ慶応氏は、一晩彼を僕にあずけてくれないかと言、翌日、連れ出して行つた。酒豪の上に、教授を取る酒を取るのなら、迷わず酒だと言いつける男で、もう二億円は呑んだないつも豪語していた。一流大学だつて大したことはない。こんなだらしない呑んべえが教えているんだから……。高校の先生の方がずっと立派で偉いんだぞ。それを助ちゃんは我が身で彼に教えてくれるらしい。その日の深夜、五軒のはしご酒をサイダーで付き合つた彼は、楽しかったとごきげんで帰宅した。が、たつた一日では効果はなく三校とも彼は途中で試験場をあとにした。

けれど、大学には一流も二流もない。真剣に勉強するなら世間が決める二流で充分だ。そう理解したよう、滑り止めの大学に入り、優秀な成績で卒業し、無事就職もした。

結婚もし、子宝にも恵まれ、今では部長の肩書きを持つ。

今年受験する若者にも、プレッシャーに弱く体調を崩す子がいるかもしれない。それを氣遣う親もいるだろう。が、人さまざまだ。人間万事塞翁が馬、優しい女房をもらって仲良く幸せに暮らしているのを見ると、ちよっと考えさせられる。

二番目の幸福が、いいのではないだろうか。

(作家・市内在住)

入交家住宅特別企画

書でいどころ

武家屋敷



歴史情緒あふれる武家屋敷入交家住宅を、書をモチーフにしたアート作品がいろいろあります。その美しき風情をゆっくりお楽しみください。

【日 時】 3月10日(土)～3月25日(日)

9:00～16:00

【場 所】 入交家住宅 伊賀市相生町2828番地

※駐車場はございませんのでご了承ください。

【料 金】 大人200円／高・大学生150円／小・中学生100円

【体験会】 麗人画パフォーマンス(講師:柳澤一芸)

3月18日(日) 10:00～15:00

【出 展】 柳澤一芸(麗人画)、伊藤潤一(書家)、
紅萌書庵、鈴木健一、辻田香代 他

第5回 ゆめテクノ伊賀・こども大学

【日 時】 3月24日(土)

午前の部 9:30～ 午後の部 13:30～

【場 所】 ゆめテクノ伊賀 3Fテクノホール(ゆめが丘1丁目3-3)

【参加料】 無料(傷害保険に加入します)

【対象者】 小学生(高学年向き) ※3年生以下は保護者同伴

【定 員】 午前の部、午後の部 各35名

【内 容】 ・加藤特任教授による「コヒーラでLEDを光らせよう！」
BDF自家発電装置の説明とふかした肉まんの配布
・山本教授による「指紋検出実験・君も探偵になれる!」

【持ち物】 単3乾電池2本、筆記用具

【申込受付】 3月5日(月)から「ゆめテクノ伊賀」☎41-1061にて受付

※先着順とし、定員になり次第締切。

※受付は平日の9時から17時まで。

ぶんと読書推進事業

作家 長谷川義史さん

参加無料

絵本ライブ 絵本の芽がでるとき

絵本作家長谷川義史さんによる絵本の読み聞かせや、その場で絵を描きながらお話を進める「ライブ紙芝居」は必見!

【日 時】 3月25日(日)

13:30～15:00

【場 所】 ふるさと会館いが 伊賀市下柵植6243

【対 象】 3歳以上

【定 員】 160名(参加無料) ※定員になり次第、締切。

【受 付】 3月4日(日)午前9時から下記にて整理券配布。(お一人3枚まで)

■伊賀市文化会館

■ふるさと会館いが

■青山ホール

■あやま文化センター



岩倉峡公園キャンプ場 施設無料開放 桜のライトアップと夜桜バーベキュー!

桜の時期に、桜のライトアップとキャンプ場の無料開放を行います。桜を見ながらのバーベキューや、場内の散策の他、新しくなった遊具もお楽しみください。



【日 時】 4月12日(木)・13日(金)・14日(土)

11:00～21:00

ライトアップ時間 18:00～21:00

【場 所】 岩倉峡公園キャンプ場

【受 付】 バーベキュードームのテーブルをご利用される場合は、事前に受付を済ませてください。

・使用時間 11:00～20:30(1回4時間以内)

・貸付用具をご利用の際は、貸付用具代が必要となります。

【お問合せ】 岩倉峡公園キャンプ場 ☎24-0146

※期間中、午後6時から先着50名に、管理棟にて温かい飲み物を振る舞います! また、14日(土)はうどん等を販売するブースを設けます。

崇廣堂ワンコインLIVE2012



津軽三味線
ピアノ×パーカッションの

響
-HIBIKI-



【日 時】 4月22日(日) 17:30開場 18:30開演

【場 所】 史跡旧崇廣堂 講堂 ※駐車場については、お問合せください。

【料 金】 一般 500円(全席自由)

【発売日】 2月18日(土)

【定 員】 150名(限定)

【出 演】 Lunare(ルナーレ)、彌月大治(津軽三味線)、
西村孝樹(津軽三味線)、尾崎江利子(ピアノ)、
井狩温子(パーカッション)

ワンコイン ホワイエコンサート

「ビッグバンドに夢中!」 Happy Friends Orchestra!!

昨年6月、音楽が大好きな仲間が集まり伊賀にビッグバンドが誕生しました。スウィングジャズをはじめ歌謡曲、演歌、アニメソングなどさまざまなジャンルの音楽に取り組んでいます。ぜひ、生で、出演者と一緒に楽器の音色やアレンジ、舞台と客席の一体感をお楽しみください。

【日 時】 5月19日(土) 開場18:00 開演18:30

【場 所】 伊賀市文化会館ホワイエ

【料 金】 一般500円 会員450円

【発 売 日】 4月1日(日) ※限定140名

【出 演】 Happy Friends Orchestra

【予定演奏曲】 A列車で行こう、ルパン三世 ほか

【協 力】 ヒルホテル サンピア伊賀



※お客さまに軽食やドリンクをお楽しみいただきながら、リラックスして演奏を聴いていただくコンサートです。(飲食物は別料金となります)

お問合せ: (財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

第3弾！ 気軽に楽しく！ 古代遺跡で！ グラウンドゴルフ！

古代祭祀のにわ「城之越遺跡」の芝生の上で、いにしえの風を感じながらグラウンドゴルフを楽しみましょう！ 入賞の他、ホールインワン賞やラッキー賞もご用意しています！ お気軽にお申込ください。

【日 時】 3月29日(木) 14:00～

※小雨決行 予備日25日(金)

【会 場】 城之越遺跡 伊賀市比土4724番地

【料 金】 1人 200円

【定 員】 50人

※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 3月17日(土)、9:00から☎22-0511にて申込受付

Enjoy! ヒップホップエクササイズ

ヒップホップのリズムに乗って、楽しくカッコ良くエクササイズしてみませんか!? 音楽やダンスの動きを楽しみながら、自然とカラダを引き締めることができます。ダンスが踊れないという方も、簡単な動きから初めていきますのでお気軽にご参加ください。

【日 時】 毎週土曜日・6回コース

第1期 4月7日(土)～5月19日(土) ※5/5休講

受付 19:00～ 時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階多目的室

【料 金】 3,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名

※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月25日(土)、10:00から

☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、4名様までとします。



～上野運動公園野球場一般開放～ **今年も、やります!**

集まれ! グラウンドゴルフ仲間!

【日 時】 4月～11月 毎月木曜日2回(11月は1回のみ)
4月12日・26日 5月17日・24日 6月14日・28日
7月12日・26日 8月19日・23日 9月13日・27日
10月11日・18日 11月 8日

※雨天時は中止

【時 間】 9:30～12:00

Wチャンス

★皆 勤 賞★ ※開催日(雨天時中止の場合は除く)全て出席された方に皆勤賞をプレゼントします! 初回のみ、出席カードを配布しますので、ぜひご参加ください!

★ラッキー賞★ ※毎回抽選でラッキー賞が当たります! どんな賞品が当たるかお楽しみに!

【場 所】 上野運動公園野球場芝生外野 伊賀市小田町1470番地

【料 金】 1人 100円(市外・市内関係なし)

【定 員】 先着200名程度

【受 付】 当日現地にて8:50から受付

【協 力】 伊賀市グラウンドゴルフ協会



子育て応援 元気ママ&ベビー・キッズ3B体操

【日 時】 毎週火曜日・10回コース

第1期 4月3日(火)～6月12日(火) ※5/1休講

☆元気ママクラス…10:00～10:50

☆ベビー&ママクラス…11:00～11:50

【場 所】 三重県立ゆめドームうえの 軽運動室

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 ☆元気ママクラス…生後3か月から1歳までの乳児と保護者

☆ベビー&ママクラス…1歳以上の未就園(所)児と保護者

【定 員】 各15組

【講 師】 日本3B体操協会公認インストラクター

【申込受付】 2月22日(水)、10:00から☎22-0511にて申込受付

◆◇詳しくは、伊賀市文化都市協会のHPをご覧ください◆◇



ZUMBA

ラテン系フィットネス

【日 時】 毎週木曜日・6回コース

第1期 4月5日(木)～5月17日(木) ※5/3休講

受付 19:00～

時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階多目的室

【料 金】 3,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名

※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月25日(土)、15:00から

☎22-0511にて申込受付



エアロビクス

音楽に合わせて楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日・10回コース

第1期 4月2日(月)～6月11日(月) ※4/30休講

受付 19:30～

時間 20:00～21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター トレーニングルーム

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 35名

※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月25日(土)、13:00から

☎22-0511にて申込受付



Let's YOGA in 武道館

【日 時】 毎週金曜日・10回コース

第1期 4月6日(金)～6月15日(金) ※5/4休講

受付 10:30～

時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館 会議室

伊賀市小田町524番地

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 15名

※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月24日(金)、13:00から

☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、2名様までとします。



Let's YOGA in 交研

【日 時】 毎週水曜日・10回コース

第1期 4月4日(水)～6月13日(水) ※5/2休講

受付 10:30～

時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター 第4研修室

伊賀市三田986番地の1

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名

※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月27日(月)、13:00から

☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、4名様までとします。



お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
3/3(土) 9:00~	第5回 伊賀市小学生ソフトバレーボール大会	第1	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)
3/11(日) 9:00~	第1回 伊賀市フットサルフェスティバル	第1	伊賀市教育委員会 伊賀市フットサルフェスティバル実行委員会 ☎22-9680(伊賀市教育委員会スポーツ振興課)
3/20(火・祝) 9:00~	伊賀市小学生バレーボール六大会	第1、第2	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)

ふるさと会館いが 伊賀市下栴植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
2/19(日) 12:30~	(社)三重断酒新学生会 志伊賀ブロック結成34周年記念大会	小ホール	無料	社三重断酒新学生会 お伊賀の力に感謝 ☎090-4468-4398(大西)
2/26(日) 13:30~	第12回 能楽鑑賞会	大ホール	一般 1,000円 高校生以下 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
3/3(土) 14:00~	伊賀市高齢者あんしん見守りネットワーク事業 長谷川和夫先生講演会(認知症と共に生きる)	大ホール	無料	伊賀市・伊賀市社会福祉協議会 ☎47-1234(伊賀市社会福祉協議会 総務課)
3/7(水) 10:00~	絵本の時間	小ホール	無料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)
3/24(土) 18:30~	2005年に活動を開始した イベントオファブライズによるロックライブ	小ホール	無料	Element of surprise ☎43-0260(藤林)
3/25(日) 13:30~	絵本作家 長谷川義史さん 絵本ライブ 絵本の芽がでるとき	小ホール	無料 (要整理券)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

岩倉峠公園キャンプ場 “3月15日”オープン!!

岩倉峠公園キャンプ場が3月15日よりオープンします。

開設時間、受付等は次のとおりとなっていますので、春休み期間中やゴールデンウィークのご利用を計画されている方はお早めに受付を済ませてください。

◇開設期間等

1. 開設期間

3月15日(木)から12月15日(出)

2. 開設時間

(1)3月15日(木)から4月19日(木)と、12月1日(出)から12月15日(出)の間は、9:00~16:00

(2)4月20日(金)から11月30日(金)までの間は終日となっています。

○宿泊キャンプの1日の利用時間

利用する日の13:00から、翌日の10:00まで

○デイキャンプの1回の利用時間

10:00~16:00

※12月16日から3月14日までの間は、キャンプ場は休園します。

◇受付期間等

1. 受付期間

キャンプ場を使用しようとする日の、60日前から5日前までの間に受付できます。

2. 受付時間

休日、土・日曜日を除く日の9:00~17:00までの間、キャンプ場管理棟において受付いたします。(TEL 24-0146)

ただし、キャンプ場開設期間中は、毎日9:00~16:00の間に受付いたします。

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
3/3(土) 14:00~	人形浄瑠璃 文楽ワークショップ 文楽の「い」「ろ」「は」	一般 1,000円 高校生以下 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
3/4(日) 10:30~	ママとベビーのジョイフルコンサート Vol. 4	一般 500円 (小学生以上) ※未就学児無料 (ただし要整理券)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
3/10(土) 12:30~	NHKのど自慢 (予選)	無料 (整理券不要)	NHK津放送局、伊賀市、 (財)伊賀市文化都市協会
3/11(日) 11:45~	NHKのど自慢	無料 (整理券必要)	伊賀市文化都市協会 TEL.22-9621 FAX.22-9629
3/13(火) 10:00~	第56回 新入学を祝うよい子のつどい	無料	中日新聞社 ☎052-221-0671(普及事業部 曾我)
3/18(日) 10:00~ 14:00~	ヤマハ音楽教育システム MUSIC FESTIVAL 2012	無料	㈱さわ楽器 ☎23-8080(澤)
3/20(火・祝) 14:00~	伊賀白鳳高等学校吹奏楽部 第1回定期演奏会	500円	伊賀白鳳高等学校吹奏楽部 ☎21-2110(砂原)
3/22(木) 13:30~	いが見守り支援員養成講座	無料	伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866(地域福祉課 船見)
3/25(日) 14:00~	うたおう会10周年コンサート ~歌いましょう♪声を合わせて~	500円	伊賀音楽療法研究会 ☎21-5866(事務局 吉田)
4/8(日) 時間未定	第32回 新人演奏会inいが	一般 1,000円 ※学生は当日学生提示で半額減	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/25(土) 14:00~	子ども育成事業 青山こどもミュージカル オリジナルミュージカル「DICE」	一般 1,200円 中学生以下600円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
3/3(土) 13:30~	第18回 みんな集まれ青山の子ども	無料	青山地区民生委員児童委員協議会 ☎52-3723(会長 渡辺隆之)
3/18(日) 14:00~	森内啓太 フルート&オカリナリサイタル	1,000円	森内啓太フルート&オカリナリサイタル実行委員会 ☎21-3072(山本) ☎090-9120-7129(川崎)
3/25(日) 13:30~	春だ☆わっしょい!! 和太鼓コンサート	無料	青山太鼓保存会 ☎52-0516(中華料理 北京)
3/31(土) 13:30~	地域芸術向上支援事業 ♪春の小さなコンサート♪	無料	伊賀市教育委員会 ☎52-1110(青山公民館)
4/1(日) 13:15~	2012 リトルピアニストコンサート	無料	杉森啓子・松岡京子・和田多真紀 ☎64-4362(杉森)
4/8(日) 14:00~	第14回 ピアノコンサート	無料	真島信子 ☎52-2352
4/15(日) 12:30~	第26回 リピートピアノ発表会	無料	レスナーグループ「リピート」 ☎64-1122(森田)

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/21(火) 13:30~	全国食育交流フォーラム 2012	一般 500円 学生 無料 (要事前申込)	伊賀の里 モクモクづくりファーム ☎43-0909(小松 篠原)
2/25(土) 13:30~	災害ボランティアコーディネーター 養成講座	無料	伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866(乾)
2/26(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加料 500円 (要予約)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
4/8(日) 9:30~	チャリティーカラオケコンサート	無料	阿山カラオケ愛好会 雑の会 ☎43-1270(藤原)

◆訂正◆ ぶんと通信79号「夢ing」の文章中、13行目「いっしょにしていきたいです」とありますが、「供にしていきたいです」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

●編集部だより●

「ぶんと通信」は伊賀の文化をお伝えして80号を迎えました。私としては作文が苦手な、諸先輩方に叱咤激励をいただきながらの長い道のりだった気がします。

迫りくる原稿の締切りにおびえ、へたそな文章が白日の下にさらされることで夜中に目が覚めることも、それでも愛する故郷「伊賀」だからこそ自分を奮い立たせて、心を込めてお伝えしようとしてまいりました。取材の度にたくさんの方の地域のお世話になったことも本当にありがたく思っています。

今年で14年目ですからそろそろ卒業?と聞けば、まだまだと聞こえる呪縛から逃れるすべはありませんが、これからも「ぶんと通信」ともども、宜しくお願い致します。
(広報事業委員 辻村勝則)

伊賀びと川柳

底冷えも伊賀のみやげと客も知り
井ノ上 瑠璃男

風光る街もお城も客いつぱい
福沢 義男

はじめての孫一人旅伊賀の地へ
田中 鏡子

ポケットに入れた園やき握りしめ
森岡 さら代

★想い出は父に手引かれ上野城
中井 貴志

次号(81号)の締切は3月15日です。投稿いただいた方の中から★印の方に「第7回さんさん名曲コンサート」のペアチケットをプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで左記までお願いいたします。

お問い合わせ **(財)伊賀市文化都市協会** TEL.0595-22-0511
FAX.0595-22-0512
☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 Eメール samazama@bunto.com
・伊賀市文化都市協会 <http://www.bunto.com>
・ふるさと会館いが <http://www.ict.ne.jp/~furukan/>